

所在地 佐世保市指方町 2382 番地

校長 堤 祐子

児童数 297名 学級数 15



えがおいっぱい

がまんづよい

みんななかよし 江上っ子



テーマ

本校の特色を生かした学習活動の推進

～ 江上小学校3つのコンセプト ～

1 目的と主な実践内容

江上小学校特色ある学校づくり



心の教育の充実

- ・代掻き 田植え 稲刈り 餅つき体験活動 (5年)
- ・江上文旦栽培活動 (2年)
- ・学年園等での栽培活動と食育学習 (1・2年)
- ・8・9平和集会 (全学年)
- ・花いっぱい運動 (全学年)
- ・青少年劇場 音楽鑑賞 (3～6年)
- ・エミちゃんとの交流 (全学年)
- ・~~保育園・幼稚園と交流活動 (1・5年)~~
- ・~~老人介護施設への訪問 (3年)~~

国際理解教育の充実

- ・~~ダービースクールとの相互交流活動 (4年)~~
- ・外国語活動ゲストティーチャー 長崎国際大学 (4年)
- ・針尾無線塔学習 (4年)
- ・みんななかよしスマイルディ (全学年)
- ・~~国際大学留学との交流 (4・5・6年)~~
- ・ダービースクールとのポストカード交換 (4年)

学力充実

- ・学力調査 (全学年)
- ・図書館教育の充実
- ・家庭学習への取り組み
- ・~~長崎国際大学との連携 (外国語活動)~~
- ・~~漢字検定、算数検定 (育友会主催)~~

*予定していた上記取り消し線部分の活動は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、今年度実施を見合わせた。



家庭・地域への情報発信

- ・HPの充実
- ・江上小スクールガイドの作成



豊かな環境を生かした心の教育の充実

米作りと餅つき体験活動（5年） ～地域（農家の方）との連携～

5年生は、学校周辺の豊かな自然環境を生かし、地域の農家の方の指導を受けながら年間通した米作り活動を行った。5月にはどろんこ体験（代掻き）、6月には田植え、10月には稲刈り、そして12月には、餅つきボランティアの方々にも手伝っていただき、収穫した米を使って餅つきをした。これらの活動を通し、自然の中での農業生産の苦労や工夫、収穫の喜びを体感することができた。



江上文旦栽培（2年） ～地域（農家の方）との連携～



2年生は、地域のみかん農家の方をGTとしてお招きし、年間を通して学校園で江上文旦づくりを体験した。子供たちは、文旦の栽培方法や成長についてGTから説明を聞いて、その後、成長の様子を観察しながら世話をしてきた。12月に200個ほどの文旦を収穫できた。熟成させて、よい香りがしてきた1月に、GTに上手な皮の向き方を教えてもらい試食会を開いた。地域の名産である江上文旦についての知識を得るだけでなく、そのおいしさ、収穫の喜びも味わうことができるよい学習の機会となった。

栽培活動と食育（1・2年） ～地域（農家の方）との連携～

学校の畑を利用して、地域の農家の方の指導や協力をいただきながら、年間を通して野菜の栽培活動に取り組んだ。

きゅうり、ピーマン、ミニトマト、ナスなどの夏野菜や、さつまいも、かぼちゃなどを年間を通して栽培した。子供たちは成長の様子を観察し、収穫の喜びを肌で感じる事ができた。また、収穫したことを紙版画に表したり、お芋や野菜を家庭に持って帰って家族と一緒に調理をしたりして、収穫の喜びを共有することができた。



青少年劇場～ワヨウセイヨウ！～（3～6年） ～本物にふれる①～



3～6年生までの児童を対象に、世界で活躍されている尺八や箏の奏者をお招きして、「ワヨウセイヨウ！」の鑑賞会を実施した。

体育館で、すばらしい尺八や箏の演奏を視聴した、笑いあり、学ぶことあり、幸せな気持ちになる内容だった。日本伝統の楽器でいろんな演奏を聴かせてくれました。子供たちに楽しいコンサートを届けていただいた。次回から全学年で実施したい。

エミちゃんとの交流（全学年） ～本物にふれる②～

昼休み交流委員会が中心となって、エミちゃん交流会を実施した。低学年を中心にたくさんの子供たちがエミちゃん牧場に集まった。普段は、エミちゃん牧場の中に入れないが、先生や交流委員会が見守る中、安心して大好物のにんじんをあげたり、エミちゃんの身体をさわったりして。直接、エミちゃんと触れ合うことができ、「いのち」についても学ぶ機会となった。





国際性豊かな日本人の素地をつくる国際理解教育の充実

ダービースクールとの交流活動（4年） ～異校種（アメリカンスクール）との連携～

今年度はコロナ禍にあり、実際に行き来をしてふれ合う交流は実施することができなかった。そこで、4年生は針尾米軍住宅内アメリカンスクール「ダービースクール」の児童と、メッセージカードのやり取りを通して、お互いの文化（異文化）を理解し合う学習に取り組んだ。

これら交流活動は、互いの文化を理解し合い、尊重し合う大切な経験であり、本校の特色ある体験活動の一つとなっている。日米の小学生の交流活動を通して、言葉はうまく通じなくとも相手のことを思い、理解しようという、言葉や文化の違いを超えた異文化理解の精神が育まれている。



ゲストティーチャーによる外国語活動（4年）

長崎県立大学より山崎祐一先生をお招きして、4年生の外国語活動の授業を実施した。海外留学の経験談を教えていただいたり、発音の仕方を教えていただいたりした。また、子供たちは英語で書かれた漫画を読み、楽しみながらも日本との違いを知ることができ外国への関心を深めることができた。



長崎平和学習（4年生）

4年生は、長崎原爆資料館・平和公園・山里小学校平和遺構、針尾無線塔を見学し、平和について体験的に学んだ。特に針尾無線塔は国の重要指定文化財であり、近くで見ると迫力があり、無線塔の中や電信室も見ることができた。針尾島には重要な戦争遺構がある。ふるさと針尾島にある貴重な戦争遺構、これらもしっかり学び、平和の尊さについて理解を深めることができた。





学校・家庭・地域が一体となって取り組む 学力の充実

学力調査の実施、基礎学力の向上



学力定着を図るため、家庭学習の進め方について自主的な取り組みになることを目標に江上小家庭学習メソッドを作成し、チェックカードや家庭学習ノート、タブレットを活用した。出された課題だけではなく、自主学習に取り組む児童が増えた。12月に実施している学力調査の同一集団（経年比較）を比較すると、4、5年生においては、国算共に伸びが見られた。6年生においては、昨年度とほぼ同じ結果だったがわずかな伸びが見られた。5年生の国語においては、全国の標準スコアを上回ることができた。

図書館教育の充実 ～ボランティアとの連携～

図書ボランティア・読み語りボランティア、学校司書との連携を密に図って図書室はいつも整備され、季節感あるコーナーや掲示物により、児童の読書意欲が高まった。目標を3万冊とし取り組むことができた。また、保護者・地域の方に読み語りボランティアとして、月曜日の朝の時間に読み語りをしていただいている。魅力的な図書館環境と具体的な図書指導により、児童の読書力が向上し、学力向上にも結びついた。



地域と共にある学校づくりのための情報発信



スクールガイドの作成

新入学説明会で保護者に配布

学校ホームページ・学校だより等の充実

- ・「輝け！ 江上っ子」の記事更新 40回
- ・ホームページアクセス数20,000件（一日平均55回）

3 おわりに

保護者・地域・諸機関・各ボランティアの方々にご協力をいただき、本校の「特色ある学校づくり」をより充実させることができました。学習活動を支えてくださった方々に深く感謝申し上げます。本校で培った力が、子供たちの「生きる力」となり、これからの将来が先の見えない不透明な時代であったとしても、心豊かな江上の地域人、日本人、国際人となり、社会に貢献してくれることを強く願っています。